

## センターからのお知らせ

# 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応

### 1. 2020年4月～8月の対応状況

東北大学では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する感染拡大防止に向けた対応のため、「緊急時における東北大学行動指針（BCP）」が4月7日に作成され、レベル2に設定されました。さらに、翌8日にレベル3への引き上げられたことから、センターでは液体ヘリウム供給に関しての対応策を取りまとめ、「極低温科学センターだより2020年度号外1」として、以下の方針

**BCPレベル3の場合：センター共同機器利用停止**

**BCPレベル4の場合：液体ヘリウム供給原則停止**


をお知らせするとともに、共同機器の利用を停止いたしました。その後、5月6日のレベル4への移行に伴い、液体ヘリウムの供給を停止いたしました。5月18日に再びレベル3に戻ったため、5月20日

より供給を再開いたしました（「極低温科学センターだより2020年度号外2」）。その後、6月1日にレベル2に引き下げられたのに合わせて、順次共同機器の利用を再開しました。

例年、夏期の液体ヘリウムは夏季休業期間に合わせて供給を停止していますが、今年度は、5月に供給停止となったことと、第2波第3波によるBCPレベルの引き上げの可能性を考慮して、供給停止を見送り、供給を継続しました。

### 2. 今後の方針

今後も、大学BCPレベルに準じた対応を基本方針といたします。ただし、NMR等供給停止によって装置の機能や性能の維持に著しく支障をきたす場合は、個別に判断いたします。あらかじめセンター職員にご相談ください。




東北大学極低温科学センターだより 2020年度号外1  
2020年4月8日

#### 新型コロナウイルス感染症の対応について

日頃からヘリウムの効率的利用にご協力いただきありがとうございます。極低温科学センターでは、新型コロナウイルス感染症の学内構成員への感染に伴い、東北大学BCPに準じた対応策を検討してまいりました。その結果、液体ヘリウム供給に関して下記のような対応をさせていただきますのでお知らせいたします。

大学BCP レベル3の場合：極低温科学センター共同機器利用停止  
大学BCP レベル4の場合：液体ヘリウム供給原則停止



東北大学極低温科学センターだより 2020年度号外2  
2020年5月18日

#### 液体ヘリウムの供給再開について

5月18日からの大学BCPレベル3への移行に伴い、5月20日から液体ヘリウムの供給を再開いたします。5月18日より極低温科学センターのWebページ上での予約も可能となっております。